

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

川内聖二

実施月日	令和7年1月14日(火)～1月15日(水)		
実施時間	13:00～17:00		
調査先	宮崎市宮崎観光ホテル及び航空自衛隊新田原基地		
調査所在	宮崎市松山1丁目1番1号		
調査の目的	九州・沖縄防衛議員連名連絡協議会総会及び航空自衛隊訓練視察等		
調査先担当者	宮崎健議会防衛議員連盟 会長 山下博三 氏		
内容・結果等	<p>【内容】協議会総会にて第1号議案 令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)について第2議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、両議案とも原案通りに承認され大会決議(案)も採択された。今年の7月には、オスプレイが17機、佐賀空港に配備される予定で次の総会開催は佐賀県で10月に開催される。</p> <p>次に防衛講話「我が国の平和と安全を守る～防衛力の抜本的強化について」防衛省顧問山崎幸二氏より現況の自衛隊の運用体制や各種事態に対応するための統合任務部隊の編成要領並び自衛隊・防衛問題に関する世論調査等の講話が行われ、世界で起きている紛争等としロシアによるウクライナ侵略やイスラエル・パレスチナ武装勢力の衝突による紛争中国による日本と国際社会への深刻な懸念事項で東シナ海及び南シナ海をめぐる力による一方的な領土の変更は輸入国である日本の海上交通(シーレーン)に関し深刻な問題に台湾に関してもこれまでにない最大の戦略的挑戦。そして、北朝鮮に対しても一層重大かつ差し迫った脅威と話された。航空自衛隊新田原基地での訓練視察では、スクランブル発進の模擬訓練やスクランブル発進時のパイロットの心境等を話された。</p> <p>【まとめ】今後、国防に関しては世界的リーダー国がないGゼロの現状で、日本の近隣諸国に対し外交により問題を解決できるのが最良だが、戦略を考える近隣国に対しては自国で十分な防衛力を維持し、それを抑止力として外交をしなければならない現状と考える。</p>		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	旅費	トヨタレンタリース佐賀(7人割)	6,892
	宿泊費	高速道路代・ガソリン代(7人割)	4,161
	合計		17,853

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること